中央図書館及び地区図書館用自動体外式除細動器(AED)賃貸借【質問・回答】

No	質問内容	回答
1	仕様書4、仕様書5【適合品】 「キャリングケース」「標準的な付属品」とありますが、デザインは異なりますが、機能は同じ(AED本体、予備電極パッド、レスキューキット収納)弊社製のキャリングケースでもよろしいでしょうか	仕様書に記載しているとおり、「本体及び電極パッド、救急用品(ハサミ・蘇生用マウスピース等)が収納できる」ものであれば、どちらのメーカーのものでも構いません。
2	仕様書5【規格】 「遠隔監視システム」とありますが、日本光電工業株式会社が提供するAEDリモート監視システムを利用して1日1回のAED自己診断結果の情報を弊社で受信し、消耗品の交換時期等を確認、異常がある場合はお客様ご指定の連絡先に弊社コールセンターから電話連絡によりご報告させていただき、AEDの異常内容をお客様にご確認頂く運用が必須であるとの認識でよろしいでしょうか。 また上記対応に加え、AEDの稼働状態(AED本体の故障、パッドの使用期限、バッテリー残量)のレポート提出は必要でしょうか。必要な場合、レポートの提出のタイミングを「毎月」「隔月」「年1回」からお教え頂けますでしょうか。なおレポートの提出は遠隔監視システムをご利用の場合に限定したサービスでメールにて提出します。 また設置場所の電波状況が悪い場合は、通信状況の改善する場所を検討し、それでも改善が難しい場合は、別途協議するとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりで問題ございません。 AEDの稼働状況レポートは、毎月提出をお願いします。
3	仕様書5【規格】電極パッド/バッテリーパック 消耗品について「提供」「交換」とありますが、消耗品の定期交換は、使用期限を迎える前に、QRコード読取で交換要領が分かる案内文書と新しい消耗品を弊社負担で設置先に送付、消耗品は設置先のご担当者に交換して頂き、同梱の返送伝票で古い消耗品を返送頂く運用でよろしいでしょうか。 AED使用時には、弊社コールセンターへご連絡頂き、QRコード読取で交換要領が分かる案内文書と補充消耗品を弊社負担で設置先に送付、消耗品は設置先のご担当者に交換して頂き、同梱の返送伝票で古い消耗品を返送頂く運用でよろしいでしょうか。	ご提案いただいた運用で問題ございません。
4	仕様書6(8)(9) 「修理」とありますが、機器の異常が発生した場合はお客様ご指定の連絡先に弊社コールセンターから電話連絡によりご報告させていただき、AEDの異常内容をお客様にご確認頂き、状況を確認のうえ機器交換を行い、原状復帰します。 そのため、修理業の許可は不要との認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりで問題ございません。

5	仕様書6(11) 「リース」とありますが、弊社は、AEDを含む高度管理医療機器の販売業・賃貸業許可を取得していますので、リース会社を介さず直接、お貸しする賃貸借契約としてよろしいでしょうか。	問題ございません。